

博物館の「本物の魅力」を見て！触って！体験して！ワクワクする学びを上げよう！

令和7年度 博物館学校地域連携教育支援事業 利用案内・長期体験研修報告



山口県立山口博物館



目 次

○博物館利用案内	P 1
I 館内利用	P 2～P 5
1 社会見学	
2 職場体験	
3 教員のための博物館の日	
II 館外利用	P 6～P14
1 出前授業	
2 教材貸出	
3 移動展示	

当PDF内でご案内しています内容は令和8年3月現在のものです。詳しい内容につきましては、お電話にてお問合せください。

なお、本PDFは、山口県内各小中学校に配布しています「令和7年度博物館学校地域連携教育支援事業利用案内・長期研修報告」の抜粋版となります。長期研修報告につきましては、冊子をご覧ください。



博物館利用案内

山口博物館では、出前授業、社会見学など、学校や地域団体による子どもたちへの教育を支援する活動を行っています。

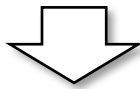
★ お申込みは、まずはお電話を！

お電話での申込みは
1か月前までに



電話連絡・相談

☎：083-922-0294 (原則、月曜休館)



申込書の作成・送信

申込書の様式ダウンロード
申込み専用メールフォーム



博物館 各種申込みページ
<https://hakugaku.jp/kakusyu/>

★ 詳しい内容、手続き方法は各ページをご参照ください。

社会見学 ⇨ 2ページ



職場体験学習 ⇨ 4ページ



出前授業（学芸員派遣） ⇨ 6ページ



教材貸出 ⇨ 12ページ



I 館内利用

1 社会見学

(1) 利用について

対象	保育園児 幼稚園児 認定こども園児	小学生	中学生	義務教育学校 の児童生徒	高校生	中等教育学校 の生徒	総合支援学校 (特別支援学校) の児童生徒	引率者
料金	無料							無料※

※1 引率者の入館料について

- ① 学校行事・授業・部活動の一環であること
- ② 社会見学として事前申込みをしていること を条件に無料となります。

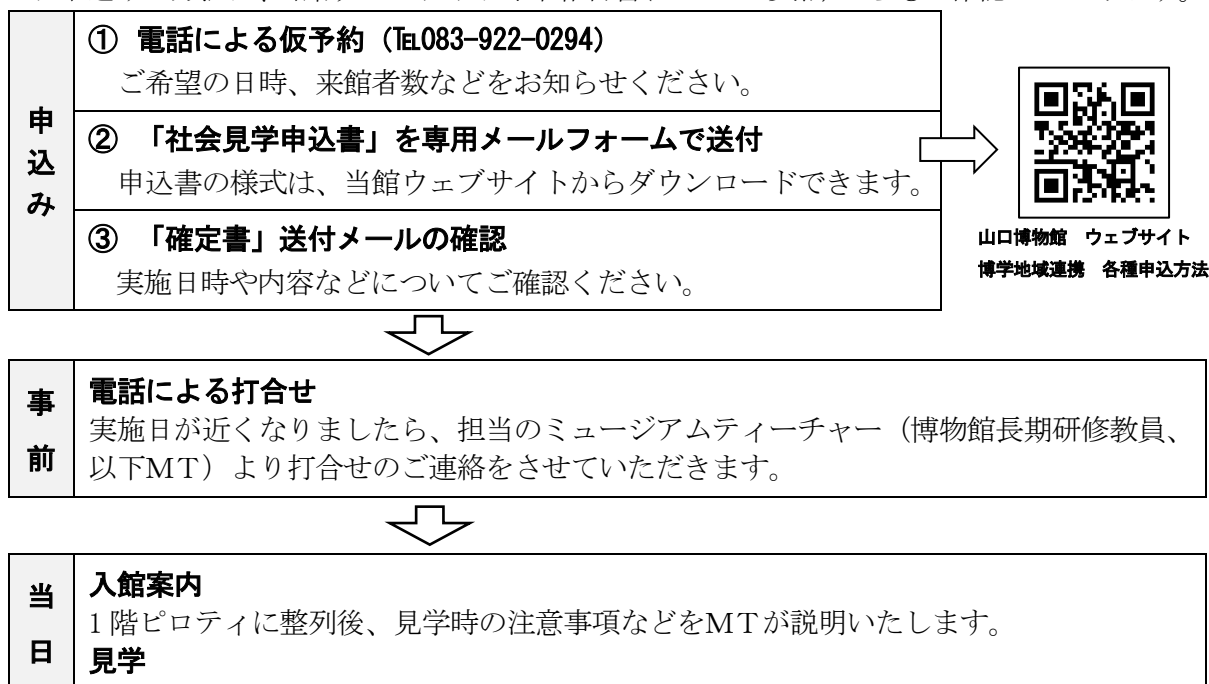
※2 企画展・サイエンスやまぐち等の展示も上記料金でご覧いただけます。開催期間は、博物館ウェブサイトにてご確認ください。

- ・ 開館時間は午前9時からです。(入館受付は午後4時まで) 休館日は原則月曜日です。
- ・ 見学時間の目安は、屋内展示(常設展示のみ)は60分程度、屋外展示は15分程度です。企画展・サイエンスやまぐち等もご覧になる場合は、さらに15分以上が目安となります。

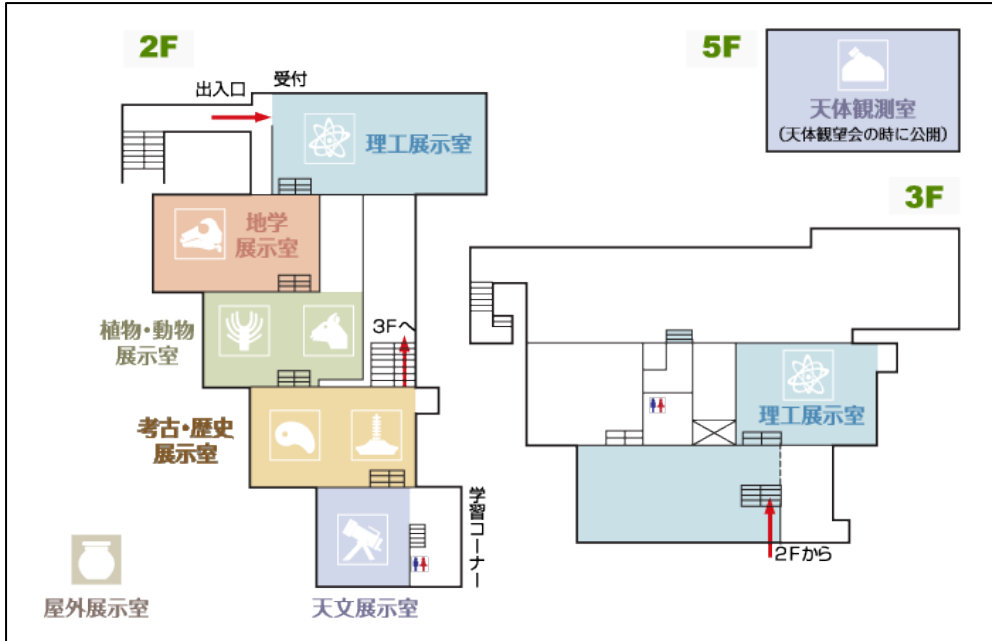
当館にはバスの駐車スペースがありません。バスで来館される場合は、事前に山口市観光交流課(Tel083-934-2810)に連絡していただき、バスの駐車場を確保してからご来館ください。なお、歩行者や一般車両の通行の妨げになりますので、博物館周辺道路へのバスの駐車や乗車のための待機はご遠慮ください。ご理解とご協力をお願いします。

(2) 申込みから当日までの流れ

お申込みの方法は、当館ウェブサイトや本報告書(1ページ参照)からもご確認ください。



(3) 館内図および常設展示内容



館内図および常設展示内容



- ・ 3階理工展示室は体験しながら学ぶコーナーです。館の都合によりご利用いただけない場合があります。
- ・ 館内図、および常設展示の内容については、博物館ウェブサイトよりご確認ください。

展示室	常設展示内容
理工	ロボット、山口県の産業技術史、未来都市模型、すご技！やまぐちコーナー、体験コーナー など
地学	山口県の大地の成り立ちについての展示解説、山口県の火山活動や地震活動についての展示解説、県内産の化石や岩石標本 など
植物・動物	山口県内の特徴的な自然景観のジオラマ展示、昆虫標本、山口県内の動物の剥製、山口県の植物相についての展示解説 など
考古・歴史	縄文・弥生・古墳時代の出土品、明治維新と長州藩に関する歴史資料、デジタル松下村塾 など
天文	動く惑星模型、太陽系と隕石についての展示解説、宇宙の構成や天文学の歴史についての展示解説、山口県の星空を示した大型蛍光星座板 など
屋外展示	D60形1号機関車（SL）、山口市白石茶臼山石棺墓群、山口市赤妻古墳出土の刳抜式舟形石棺、化石を含む岩石 など

※展示内容は一部変更になる場合があります。（上記展示内容は令和8年1月時点）

【礼状より】

- ・ 3000 万年も前の化石が、化石の中では新しいものだ聞いてびっくりしました。もっと古いものも美しくかざってあるのですごくおどろきました。
- ・ 地球はマグマからできていて、マグマがひえてできたことを知りました。家に帰って地球のことを家族に話しました。とてもおどろいていました。
- ・ 家に帰ってお父さんとお母さんに話したら「今度みんなで行ってみる？」と言われたのでうれしかったです。




2 職場体験学習

(1) 利用について

- ・ 対象は、県内の小・中・高等学校、義務教育学校、中等教育学校、総合支援学校（特別支援学校）の児童生徒です。
- ・ 受入れは1日1校
- ・ 休館日（原則月曜日）には、受入れができません。
- ・ 活動時間は、原則午前9時から午後3時までとし、1～2日の日程で実施可能です。

(2) 申込みと事前打合せ

お申込みの方法は、当館ウェブサイトや本報告書（1ページ参照）からご確認いただけます。

申 込 み	① 電話による仮予約（TEL083-922-0294） ご希望の日時、体験人数などをお知らせください。	 山口博物館 ウェブサイト 博学地域連携 各種申込方法
	② 「職場体験申込書」を専用メールフォームで送付 申込書の様式は、当館ウェブサイトからダウンロードできます。	
	③ 「確定書」送付メールの確認 実施日時や内容などについてご確認ください。	
↓		
事 前	電話による打合せ 実施日が近くなりましたら、担当のMTより打合せのご連絡をさせていただきます。	

(3) 体験内容

博物館における多様な業務や地域に果たす役割について、さまざまな体験を通して、児童生徒に理解してもらうことを目的として、次のようなプログラムを作成しています。プログラムの内容は、実施時期や人数、学年などに応じて変更します。

プログラム	内 容
学芸員講話	学芸員による、博物館の概要や仕事に関する講話
館内業務体験	受付等の接客業務など
学芸員による体験活動	① バックヤード見学 収蔵庫や研究室、天体ドーム等、普段立ち入ることのできない場所の見学 ② 活動 担当学芸員の専門分野に関する作業の手伝い
MTによる体験活動 (博学地域連携事業に関わる実習活動)	① 社会見学対応実習 社会見学団体への入館説明、案内等の手伝い ② 出前授業体験 出前授業体験や使用する教材の準備等の手伝い
その他	博物館展示物の鑑賞 博物館屋外展示物の美化活動 など

3 教員のための博物館の日（博物館一日体験研修）

(1) 教員のための博物館の日とは？

教員のための博物館の日は、日頃学校において児童生徒の指導に当たっている先生方を対象に実施している体験型の研修会です。

詳しい内容、お申込み方法等については、5月中旬に各市町教育委員会等を通して、各学校にお届けする開催要項をご覧ください。



※ 開催要項は、当館ウェブサイトにも掲載する予定です。

(2) 主な内容

当館の博学地域連携事業についてご理解いただくとともに、出前授業の学習プログラムを体験したり、館内の収蔵物や貸出可能な資料・教材を閲覧したりする中で、授業等で使えるヒントを見つけていただける研修プログラムとなっています。



学芸員の講話



出前授業体験



教育用資料・教材の活用体験



館内見学

II 館外利用

1 出前授業

(1) 山口博物館の出前授業とは？

出前授業では、MTや学芸員が県内の学校・地域団体へ訪問し、各種学習プログラムを実施します。

対象と費用	
県内の各種学校の活動、教職員研修 P T A 学年活動（学校長名で申請した場合）	原則無料
地域の教育団体の活動（公民館活動等）	要交通費

※消耗品の購入が必要なプログラムがあります。



(2) 出前授業の内容

出前授業は、次ページ表1の7分野14プログラムを基本としています。また、学芸員による、より専門的な講話については、ご希望の内容についてご相談ください。



ロボットプログラミング



埴輪づくり



昆虫教室

(3) 申込みと準備

お申込みの方法は、当館ウェブサイト（1ページ参照）からご確認いただけます。



申込み	① 電話による仮申込み（Tel 083-922-0294） 出前授業利用状況をご確認の上、予定の日時、場所、希望の授業内容（学習プログラム）等をご相談ください。	 <small>出前授業利用状況</small>
	② 「出前授業申込書」を専用メールフォームで送付 申込書の様式は、当館ウェブサイトからダウンロードできます。	 <small>博物館 各種申込みページ</small>
	③ 「確定書」送付メールの確認 実施日時、会場、必要な準備物等についてご確認ください。	
	④ 「出前授業派遣申請書」をメールで送付 「出前授業派遣申請書」は、「確定書」に添付してお送りします。	
準備	○物品等の準備 「確定書」及び添付書類をご確認の上、必要なものをご準備ください。 （製作を伴う講座に必要な消耗品については、学校・地域団体に準備をお願いしています。）	
	○電話による打合せ 実施日が近くなりましたら、担当MTより打合せのご連絡をします。	

表1 出前授業学習プログラム一覧（令和8年1月現在）

詳しい内容や所要時間、実施可能人数等については、紹介ページをご覧ください。

分野	学習プログラム名		概要	紹介ページ	
理工	ロボット プログラミング	Aコース (レゴ)	初級編	レゴNXT本体でできる簡単なプログラミング体験	8
			中級編	レゴNXTをホッケーロボにするPCを使ったプログラミング体験	
			上級編	レゴNXTをライトレースロボにするPCを使ったプログラミング体験	
			特別編	レゴNXTを使った中学校（技術分野）向けプログラミング体験	
	Bコース (mBot)	mBotを使ったプログラミング体験 (初級から上級に準ずるプログラムに対応 できます。ご相談ください。)	9		
ドローンプログラミング		ドローンを自動操縦するプログラミング体験			
電気の利用とプログラミング		身近な電気に関する話と、センサーを用いたプログラミング体験			
電磁石教室		電磁石を用いたおもちゃ（小学校向け）やS-cable（中学校向け）を使った活動			
地学	化石レプリカづくり		石膏を用いた化石レプリカの作成と化石展示	10	
	化石発掘体験		化石の原石から化石を取り出す活動と化石展示		
動物	昆虫教室		昆虫の体のつくりや成長などの話と標本展示	11	
植物	葉脈標本づくり		植物に関する話とヒイラギモクセイの葉脈標本づくり		
考古	埴輪づくり		古墳や埴輪についての話と素焼き調粘土を使った埴輪づくり	11	
	勾玉づくり		勾玉や勾玉がつくられた時代についての話と滑石を使った勾玉づくり		
歴史	らっかんいん 落款印づくり		山口県出身の歴史上の人物の話と落款印（スタンプ）づくり	11	
天文	天体教室【昼】		太陽や月、惑星・星座などの話や、望遠鏡を用いた太陽等の観察		
	天体教室【夜】		天体に関する解説を聞きながらの、星空観察と望遠鏡での天体観察		

学芸員による講話は、オンラインでも対応できます。
お気軽にご相談ください。



出前授業各学習プログラムの紹介

ロボットプログラミング（Aコース レゴ）

【初級編】

教育用ロボット レゴ NXT 本体でできる5つのコマンドを組み合わせたプログラミングを体験しながら、ロボットやセンサーの働きなどについて理解を深めます。操作がより簡単なイモムシ型ロボット コード・A・ピラーに変更することも可能です。

おすすめ学年： 小学校低学年～中学年

※ 広いスペースが必要です。



実施可能人数： 35名まで
時間の目安： 60～90分

【中級編】

レゴ NXT 専用のブロック型プログラミングソフトを使用して、ホッケーロボットのプログラムを作成します。体験を通じてロボットやセンサーの働き、プログラミングについて理解を深めます。

おすすめ学年： 小学校高学年～中学校

※ 広いスペースが必要です。



実施可能人数： 20名まで
時間の目安： 90分

【上級編】

レゴ NXT 専用のブロック型プログラミングソフトを使用して、ライトレースロボットのプログラムを作成します。体験を通じてロボットやセンサーの働き、条件分岐を含むプログラミングについて理解を深めます。ホッケーロボとの複合もできます。

おすすめ学年： 小学校6年～中学校

※ 天井が高く広いスペースが必要です。



実施可能人数： 20名まで
時間の目安： 90分以上

【特別編】

レゴ NXT 専用のブロック型プログラミングソフトを使用して、お掃除ロボットと Bluetooth コントローラのプログラムを作成します。体験を通じてセンサーの働きやアクチュエータの制御、IoTなどの情報科学技術について理解を深めます。

おすすめ学年： 中学校3年（技術分野）

※ 広いスペースが必要です。



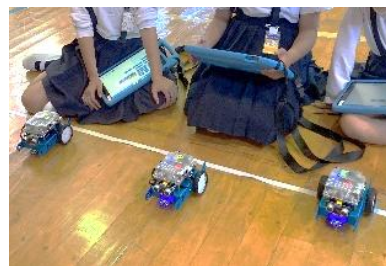
実施可能人数： 20名まで
時間の目安： 100分以上

※ 実施可能人数は、1 授業当たりの目安です。人数、時間等、お電話でご相談ください。

**ロボットプログラミング
(BlueBot)**

教育用ロボット mBot を使用して、ブロック型プログラミングソフトで、自動操縦するプログラムを作成します。体験を通じてロボットやセンサーの働き、プログラミングについて理解を深めます。

おすすめ学年： 小学校中学年～高学年
※ 広いスペースが必要です。



実施可能人数： 35 名まで
時間の目安 : 90 分

ドローンプログラミング

教育用ドローン Tello を使用して、ブロック型プログラミングソフトで、自動操縦するプログラムを作成します。体験を通じてロボットやセンサーの働き、プログラミングについて理解を深めます。

おすすめ学年： 小学校高学年～中学校
※ 天井が高く広いスペースが必要です。

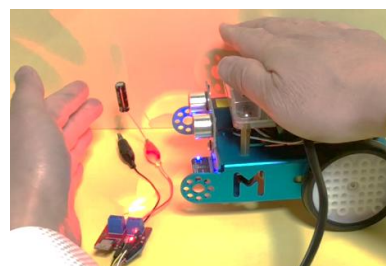


実施可能人数： 35 名まで
時間の目安 : 90 分

電気の利用とプログラミング

電気照明の発明の歴史や発電など、身近な電気の利用について学んだり、センサーライト等のプログラムを作成したりします。体験を通じて身近な電気の利用やコンピュータを利用したエネルギーの効率的な利用について理解を深めます。

おすすめ学年： 小学校6年（理科）

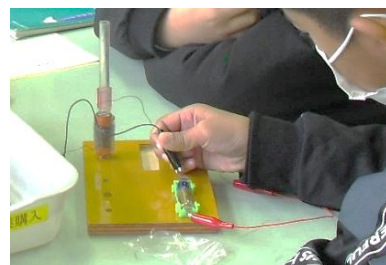


実施可能人数： 35 名まで
時間の目安 : 90 分

電磁石教室

電磁石を利用したストローロケットなどのおもちゃを用いて、電磁石の性質について理解を深めます（小学校向けプログラム）。また、S-cable という教材を用いて、電流と磁界について理解を深めます（中学校向けプログラム）。

おすすめ学年： 小学校5年（理科）、中学校2年（理科）
購入教材 : 単三乾電池 1 人 2 本



実施可能人数： 35 名まで
時間の目安 : 90 分

化石レプリカづくり

本物の化石に触れたり、代表的な示準化石（三葉虫・アンモナイト・ピカリア）のレプリカを、石膏を使って製作したりします。化石のでき方や県内の化石が見つかる地層について理解を深めます。

地層のでき方などについての解説も可能です。

堆積岩、火成岩などの展示・解説も可能です。

おすすめ学年：小学校中学年～、小6・中1（理科）

購入教材：教材用石膏1人70g、紙コップなど



実施可能人数：35名まで
時間の目安：60～90分

化石発掘体験

本物の化石に触れたり、化石の原石をハンマーとタガネを使って割りながら、化石を探したりします。化石のでき方や化石からわかること、県内の地質について理解を深めます。

地層のでき方などについての解説も可能です。

堆積岩、火成岩などの展示・解説も可能です。

おすすめ学年：小学校中学年～、小6・中1（理科）

購入教材：化石の原石1人3～5個



実施可能人数：35名まで
時間の目安：60～90分

昆虫教室

県内や世界の昆虫標本、解説展示を見たり、簡易双眼実体顕微鏡で昆虫の体のつくりを観察したりします。昆虫の体のつくりや成長の過程、身を守る方法など、昆虫の生態について理解を深めます。

おすすめ学年：小学校低学年～、小3・4（理科）

※ 広い展示スペースと展示用の長机が必要になります。



実施可能人数：35名まで
時間の目安：45～90分

葉脈標本づくり

ヒイラギモクセイの葉肉を歯ブラシで取り除き、葉脈標本のしおりを製作します。葉脈の働きや光合成など、植物について理解を深めます。

植物かるたで山口県内の植物に親しむこともできます。

おすすめ学年：小学校低学年～、小6・中1（理科）

購入教材：名刺サイズのラミネートフィルム1人1枚など



実施可能人数：35名まで
時間の目安：60～90分

※実施可能人数は、1授業当たりの目安です。人数、時間等、お電話でご相談ください。

埴輪づくり

人物埴輪・動物埴輪・家形埴輪の複製品を見たり、素焼き調粘土を使って、ミニ埴輪を製作したりします。古墳や埴輪、山口県内の遺跡について、理解を深めます。



おすすめ学年：小学校中学年～

購入教材：素焼き調粘土 1人 90g

実施可能人数：35名まで
時間の目安：90分

勾玉づくり

勾玉や県内に残る遺跡について学んだり、滑石を使って勾玉を製作したりします。勾玉がつくられていた時代や、勾玉の使われ方などについて理解を深めます。



おすすめ学年：小学校中学年～、小6・中学（社会）

購入教材：3cm×3cm穴あき滑石 1人1個

実施可能人数：35名まで
時間の目安：90分以上

落款印づくり

吉田松陰などの県内の歴史上の人物の書に押された落款を見たり、プラスチック粘土を使って簡単な落款印（スタンプ）を製作したりします。維新志士を中心とする県内の歴史上の人物や落款についての理解を深めます。



おすすめ学年：小学校中学年～、小4・小6・中学（社会）

購入教材：プラスチック粘土 1人1個

実施可能人数：35名まで
時間の目安：60～90分

天体教室【昼】【夜】

屋内では、星空の写真を見ながら星座について学んだり、模型を使って惑星の大きさを比較したりします。屋外では、解説を聞きながら星空について学んだり、望遠鏡等を使って天体の観察をしたりします。太陽や月、星についての理解を深めます。



おすすめ学年：小学校中学年～、小4・小6・中3（理科）

※ 宿泊学習などにも対応します（夜9時まで）。

実施可能人数：（昼）35名
時間の目安：45～90分

2 教材貸出（教育用資料・教材の貸出）

(1) 山口博物館の教材貸出について

授業用として学校に貸出できる資料（教材、標本、模型など）を用意しています。

利用要項	
利用できる団体	① 教科及び特別活動等に利用する県内の学校 ② その他館長が認めた団体等
貸出期間	原則 2 週間以内 ※ 1 週間前までに要予約
利用料	無料
遵守事項	① 資料は適切に管理し、申請の目的以外に使用しないでください。 ② 資料は転貸禁止です。 ③ 資料を紛失または損傷したときには、直ちに当館に報告し、当館の指示に従い、使用者の責任において可能な限り復元してください。 ④ 資料を無断で複製しないでください。

(2) 貸出教材の紹介

貸出している教育用資料・教材は、化石標本、昆虫標本、天体望遠鏡など様々です。以下の写真は一例です。詳しくは山口博物館ウェブサイトでご確認ください。

教育用資料・教材ページ

<https://hakugaku.jp/kangai/kashidasi.html>



○ 地学関係



化石標本



化石レプリカ用雌型



山口県の岩石標本

○ 生物関係



昆虫標本



哺乳類頭骨標本



脊椎動物透明骨格標本

○ 考古・歴史関係



縄文衣食セット



金印レプリカ



埴輪レプリカ

○ 天文関係



天体望遠鏡



太陽系模型



月の満ち欠けBOX

(3) 利用方法

お申込み方法は、当館ウェブサイトや本報告書（1ページ参照）でご確認ください。

申込み	<p>① 電話による仮申込み（TEL083-922-0294）</p> <p>ご希望の資料・教材名と数量、貸出期間などをご相談ください。</p> <p>※受付は貸出日の1週間前まで</p>	
	<p>② 「教育用資料借用書」を専用メールフォームで送付</p> <p>借用書の様式は、当館ウェブサイトからダウンロードできます。</p>	
借用と返却	<p>③ 博物館で資料を借用、借用書に署名（自署）</p> <p>運搬方法等については、予めご相談ください。</p>	
	<p>④ 博物館に資料を返却、返却証明（借用書）の受取</p> <p>使用後は、できるだけ早く資料・教材を博物館にお返しくください。</p> <p style="text-align: right;">※土日の借用・返却も可能です。</p>	

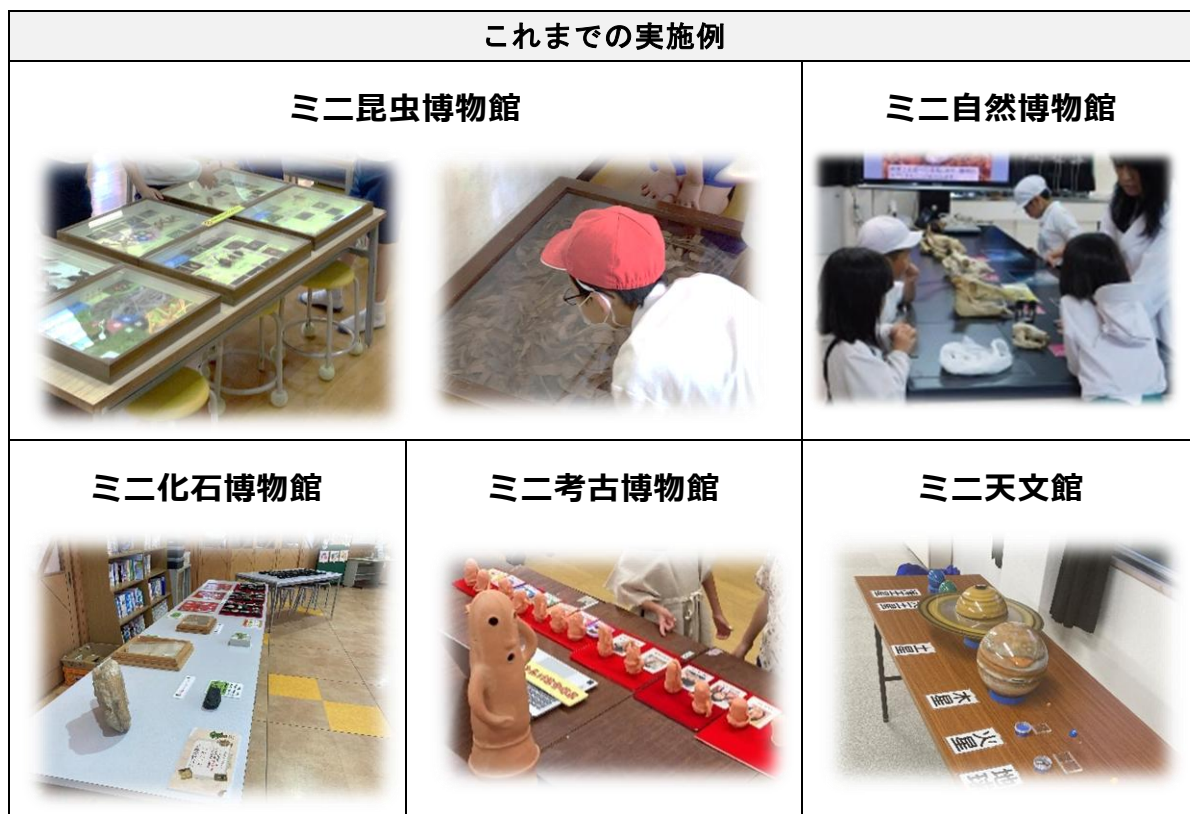
3 ミニ博物館（移動展示）

(1) ミニ博物館とは？

博物館の様々な資料や標本を持参し、体育館等に展示します。休み時間などを利用して、全校の児童生徒、先生方に見ていただくことができます。いくつかの分野のものをあわせて展示することもできます。

(2) ミニ博物館の内容

原則として教材貸出を行っている標本、模型などを展示します。詳しい展示内容については、MTにお気軽にご相談ください。



教材貸出を行っている標本、模型は
山口博物館ウェブサイト教育用資料・教材
ページでご確認いただけます。

教育用資料・教材ページ

<https://hakugaku.jp/kangai/kashidas.html>



(3) 申込み方法

出前授業と併せてお申込みいただけます。まずはお電話にてお問合せください。

お問合せ・お申込みは、山口博物館 TEL 083-922-0294



山口県立山口博物館ウェブサイト
<https://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



博物館学校地域連携教育支援事業 専用サイト
<https://hakugaku.jp/>

出前授業、社会見学の
申込みはこちらへ